

事業報告書

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月 31日

公益財団法人平野美術館

事業報告書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

平野美術館の令和4年度の事業の状況は、以下のとおりです。

1. 平野美術館の管理及び運営（定款 第4条 第1号）

(1) 消火設備の点検

期間／ 令和4年9月30日(金)、令和5年2月22日(水)

内容／ 施設内の設備の点検

(2) 展示ケース内の照明工事

期間／ 令和5年2月21日(火)、2月22日(水)、2月28日(火)、3月16日(木)、3月22日(水)

内容／ 展示ケース内の照明器具を調光機能付、LED照明に取替え工事を行いました。

2. 美術品の収集、保存、公開（定款 第4条 第2号）

(1) 収集

平野美術館の令和4年度の収集作品は、以下の通りです。

分類	作品名	作者名	制作年代 材質技法 / 形状	備考
1	浮世絵 総ざらい将棋の駒組	豊原国周	慶応元年(1865) ／紙・木版 ／竪大判錦絵三枚続	購入
2 ～ 52	版画 非水創作図案集 (出版／文雅堂) ※全51点(表紙含む)	杉浦非水	大正15年(1926) ／紙・木版 ／各36.5×27.5cm	購入
53 ～ 91	版画 カルピス書簡箋 ※全39点(12図)	杉浦非水	大正10年(1921)頃 ／紙・木版 ／各18.0×52.0cm	購入
収集作品総数 / 91 作品				

(2) 公開

令和4年度は、4回の展示替えを行いました。

休館日は月曜日とし、月曜日が祝日の場合には開館し、翌日火曜日を休館としました。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う社会情勢を踏まえ、本年度中に予定していた講演会やワークショップ、ギャラリートーク等のイベントの開催は、状況をみて密にならないように注意して実施しました。

①館蔵品展 「花鳥画展-花は根に鳥は古巣に-」

同時開催 「平野憲の世界」(特別展示室「素芸洞」)

会期／開催日数	入館者数	(内訳・平均)
4月2日-5月29日／計47日間 ※5月14日は開館記念日のため入館無料	866名	内訳: 大人820名、小中高生46名 1日平均: 18.4名
内容		
展示室／花や鳥を題材にした作品、35点を展示しました。		
特別展示室／当館の初代館長・平野憲の作品、8点を展示しました。		

主催・後援等
主催:公益財団法人平野美術館 後援:浜松市 特別協賛:株式会社丸八アセットマネジメント
入館料
大人500円・中高生300円・小学生200円 ※20名以上団体割引2割引・土日は小中学生無料 ※キッズアートプロジェクトしずおか パスポート利用可

②特別展 「蘭字-横浜開港と近代日本の輸出ラベル-」

同時開催 「大日本物産図会展」(特別展示室「素芸洞」)

会期/開催日数	入館者数	(内訳・平均)
6月11日-8月14日/計56日間	1,720名	内訳:大人1,563名、小中高生157名 1日平均:30.7名
内容		
展示室/「蘭字」や「横浜絵」など、109点を展示し、茶産業を紹介しました。 特別展示室/「大日本物産図会」18点を展示しました。 関連イベント/「なんちゃってミニ茶箱を作ろう!」と題して、画用紙を用いた蓋つきの折り紙箱を作り、「蘭字」シートを貼ったオリジナルのミニ茶箱を制作するワークショップを実施しました。		
主催・後援等		
主催:公益財団法人平野美術館、静岡新聞社・静岡放送 後援:浜松市、公益社団法人日本茶業中央会、日本紅茶協会、公益財団法人世界緑茶協会、静岡県茶商工業協同組合、NPO法人日本茶インストラクター協会、株式会社橘 ※順不同敬称略 特別協賛:株式会社平野興産		
入館料		
大人800円・中高生300円・小学生200円 ※20名以上団体割引2割引・土日は小中学生無料 ※キッズアートプロジェクトしずおか パスポート利用可		

③特別展 「聚錦-狩野派・土佐派の競演-」

同時開催 会期: 8月27日-10月2日/32日間

前期「平野憲の世界」(特別展示室「素芸洞」)

同時開催 会期:10月4日-10月16日/12日間

後期「浜松市中学校美術部夏の写生コンクール優秀作品展2022」(特別展示室「素芸洞」)

会期/開催日数	入館者数	(内訳・平均)
8月27日-10月16日/計43日間(予定44日間) *臨時休館/9月19日(台風のため)	1,185名	内訳:大人1,140名、小中高生45名 1日平均:27.5名
内容		
展示室/日本美術の愛好家が収集した美術品の中から、狩野派・土佐派の作品39点を展示しました。 特別展示室/前期:初代館長・平野憲の作品、8点を展示しました。 後期:3年ぶりに開催された浜松市中学校文化連盟主催「浜松市中学校美術部夏の写生コンクール」の優秀作品25点を展示しました。 関連イベント/「デジタルで見る狩野派と土佐派」と題し、高松良幸氏による特別講演会を実施しました。		
主催・後援等		
主催:公益財団法人平野美術館、中日新聞東海本社 後援:浜松市、テレビ静岡、浜松ケーブルテレビ株式会社、K-mix、中日ショッパー ※順不同敬称略 特別協賛:株式会社丸八アセットマネジメント		
入館料		
大人800円・中高生300円・小学生200円 ※20名以上団体割引2割引・土日は小中学生無料 ※キッズアートプロジェクトしずおか パスポート利用可		

④企画展 「近代出版とデザイン-口絵と絵葉書を中心に-」

同時開催 「杉浦非水『非水百花譜』展」(特別展示室「素芸洞」)

会期/開催日数	入館者数	(内訳・平均)
10月29日-12月18日/計44日間	511名	内訳:大人496名、小中高生15名 1日平均:11.6名
内容		
展示室/明治30年代頃に隆盛した木版口絵と絵葉書を中心に、102点を展示しました。 特別展示室/杉浦非水の木版画『非水百花譜』の内、18点を展示しました。		
主催・後援等		
主催:公益財団法人平野美術館 後援:浜松市 協力:Shinwa Auction株式会社 特別協賛:株式会社平野興産		
入館料		
大人500円・中高生300円・小学生200円 ※20名以上団体割引2割引・土日は小中学生無料 ※キッズアートプロジェクトしずおか パスポート利用可		

※各展覧会ごとに、展示作品を見て参加するワークシートを作成。来館者に体験していただき、参加賞としてオリジナルシールシートをプレゼントしました。

総開館日数	190 日
総入館者数	4,282 人

3. 美術に関する講演会などの開催(定款 第4条 第3号)

(1) 講演会

令和4年度は、1回の講演会を実施いたしました。

①特別展 「聚錦-狩野派・土佐派の競演-」

講演会/「デジタルで見る狩野派と土佐派」

定員/20名程度(中学生以上、要予約)

講師/高松良幸氏(静岡大学情報学部教授)

参加費/無料(但し、本展観覧券が必要)

開催日時	参加人数
9月17日(土) 14:00-15:30	一般 22名 (但し、本展観覧券が必要)
内容	
講師・高松良幸氏に、デジタル化の進展によって発展した美術品調査や、実際にweb上でも紹介されている高精細画像による作品鑑賞など、美術館や博物館におけるデジタルアーカイブの現状について説明していただきました。また、本展出品の一部を拡大した画像を見ながら、肉眼では見落としがちな鑑賞ポイントなども解説していただきました。	

(2) 教育普及活動

令和4年度は、4回のギャラリートークを実施いたしました。

①館蔵品展 「花鳥画展-花は根に鳥は古巣に-」

開催日時	参加人数	担当
4月13日(水) 10:30-11:30 13:30-14:30	一般 20名	田代唯(当館学芸員)
内容		
事前に申し込みのあった団体のお客様へ、ギャラリートークを行いました。美術館及び展覧会の概要を説明した後、今回の展覧会の主な作品について解説しました。その後、自由にご観覧いただき、質問に対応しました。		

②特別展 「蘭字-横浜開港と近代日本の輸出ラベル」

開催日時	参加人数	担当
8月5日(金) 10:30-11:30 13:30-14:30	一般 20名	平出実乃里(当館学芸員)
内容		
事前に申し込みのあった団体のお客様へ、ギャラリートークを行いました。美術館及び展覧会の概要を説明した後、今回の展覧会の主な作品について解説しました。その後、自由にご観覧いただき、質問に対応しました。		

③特別展 「聚錦-狩野派・土佐派の競演」

開催日時	参加人数	担当
10月12日(水) 10:30-11:30 13:30-14:30	一般 20名	田代唯(当館学芸員)
内容		
事前に申し込みのあった団体のお客様へ、ギャラリートークを行いました。美術館及び展覧会の概要を説明した後、今回の展覧会の主な作品について解説しました。その後、自由にご観覧いただき、質問に対応しました。		

4. ギャラリーの地域作家等への開放 (定款 第4条 第5号)

令和4年度は、地域作家等の申し込みがなかったため、ギャラリーの開放は行いませんでした。

5. 地域作家等による技術指導 (定款 第4条 第6号)

令和3年度は、1回のワークショップを実施いたしました。

下記ワークショップは、平野美術館会議室を会場としました。また、参加希望者については、事前申込のうえ、先着順としました。

① 特別展 「蘭字-横浜開港と近代日本の輸出ラベル」

ワークショップ/「なんちゃってミニ茶箱を作ろう！」

定員/各回10名程度(要予約)

講師/平出実乃里(当館学芸員)

参加費/無料(但し、本展観覧券が必要)

開催日時	参加人数	
8月6日(土)	11:00-12:00	一般 11名 ※子ども含む
	14:00-15:00	一般 11名 ※子ども含む
		小計 22名
8月7日(日)	11:00-12:00	一般 12名 ※子ども含む
	14:00-15:00	一般 8名 ※子ども含む
		小計 20名
		合計 42名
内容		
当館学芸員・平出実乃里の指導の元、大人から子どもまでのワークショップ参加者に、画用紙を用いた蓋つきの折り紙箱を作ってもらい、「蘭字」シートを貼ったオリジナルのミニ茶箱を制作していただきました。ミニ茶箱のデザインを考え、楽しんでいただくだけでなく、今回覚えた折り紙箱は、日常生活の様々な場面で活用できそうと、喜んでいただくことも出来ました。なお、完成したオリジナルのミニ茶箱は、個々に持ち帰っていただきました。		

6. 館蔵品選集及び企画展の図録、絵はがきなどの販売事業(定款 第4条 第7号)

展覧会事業において、図録・絵はがき・書籍などの関連商品の制作及び販売を行いました。地域文化における美術の普及を目的としているため、きわめて低廉な価格設定としています。

令和4年度の売上金額は 527,815円 でした。

7. その他の事業（定款 第4条 第8号）

(1) 作品の借用及び貸出（※個人情報保護のため、個人の方(作家含む)からの借用の記載は個人と明記）

① 借用 令和4年度の借用は以下の通りです。

*特別展 「聚錦-狩野派・土佐派の競演-」

個人

No.	作品名	作者名	公開期間	借用期間	備考
1	湯王・龍・雷神図	狩野探幽	8月27日-10月16日	1月27日-10月23日	日本画
2	福神図	狩野周信			
3	洛中洛外図	狩野派			
4	春夏秋冬鶉図	土佐光起			
5	女房三十六歌仙画帖	住吉如慶			
6	源氏物語帯木図	土佐派	↓	↓	↓
				上記を含む	計 / 39作品

*同時開催 「浜松市中学校文化連盟美術部夏の絵画コンクール優秀作品展2022」

浜松市中学校文化連盟

No.	作品名	公開期間	借用期間	備考
	※「未来の浜松」、「学校の風景」をテーマに描かれた 作品で、平野美術館長賞受賞作等	10月4日-10月16日	10月1日-10月26日	水彩画
浜松市中学校文化連盟美術部夏の絵画コンクール入賞作品				計 / 25作品

*企画展 「近代出版とデザイン-口絵と絵葉書を中心に-」

個人

No.	作品名	作者名	公開期間	借用期間	備考
1	高瀬川曳舟図	浅井忠	10月29日-12月18日	7月13日-12月21日	絵葉書
2	「征露紀念」抱擁 他	一条成美			
3	「恋十種」梅川 他	鏑木清方			
4	「伊勢物語」春日野 他	梶田半古			↓
5	『婦人世界』3巻第14号	-			書籍・雑誌等
6	『ホトギス』第8巻12号	-	↓	↓	↓
				上記を含む	計 / 33作品
				借用作品総数 /	3カ所 97作品

② 貸出 令和4年度の作品の貸出はありませんでした。

(2) 画像の貸出 (※展覧会広報に係る画像の貸し出しは除く)

令和4年度は、5件の画像の借用・掲載申請を受け、5作品の画像を館外の刊行物や研究者に提供しました。

No.	[申請画像] 作品名	貸出し品	許可・貸出先 ／使用目的	申請年月日 許可年月日
1.	「蘭字 ディスプレイボックス」 明治前期 紙・木版・杉板 (寄託)	データ	特定非営利法人日本茶インストラクター協会 ／『茶論』83号 表紙等に掲載 (2022年7月末発行)	令和4年 6月 14日 6月 17日
2.	「見本袋 または 試供品袋」 明治末 紙・木版・木綿 (寄託)	データ	特定非営利法人日本茶インストラクター協会 ／『茶論』84号 表紙等に掲載 (2022年10月末日発行)	9月 6日 9月 8日
3.	「蘭字 CHARM」 明治20年頃 紙・木版 (寄託)	データ	特定非営利法人日本茶インストラクター協会 ／『茶論』85号 表紙等に掲載 (2023年2月初旬発行)	11月 16日 11月 18日
4.	山下青厓「花鳥図押絵貼屏風」 明治30年 紙本着色・六曲一双 (寄託)	データ	田原市博物館 ／板橋区立美術館『椿椿山展』図録論文に掲載 (2023年3月18日発行)	令和5年 2月 22日 2月 24日
5.	「蘭字 PEER OF JAPAN」 明治20年頃 紙・木版 (寄託)	データ	特定非営利法人日本茶インストラクター協会 ／『茶論』86号 表紙等に掲載 (2023年5月初旬発行)	3月 13日 3月 14日

許可・貸出画像総数 / 5件 2カ所 5作品

(3) 博物館実習等

令和4年度は、4名の博物館実習生を受け入れました。

実習期間	担当
6月2日(木) - 8月9日(火)の内、6日間	田代唯(学芸員) 平出実乃里(学芸員)
参加者	静岡大学情報学部 2名 ・ 静岡文化芸術大学文化政策学部 2名
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ オリエンテーション／平野美術館概要説明・館内見学、実習日程確認 ・ 特別展「蘭字展」展示作業、展覧会見学 ・ ワークショップの見学、補助(「蘭字展」開催中に実施したワークショップの見学及び補助を担当) ・ 作品解説の書き方・実習・評価 [課題]／特別展「聚錦展」へ出品予定の作品解説を1人1点作成 ・ キャプション等、パネル作成実習(特別展「聚錦展」のパネル作成作業を実施) ・ ミニチュア屏風作成実習 ・ 特別展「聚錦展」広報物発送の補助 <p>等、博物館学芸員資格取得を目指す学生を対象に実習を行いました。</p>

(4) キッズアートプロジェクトしずおかに加盟

静岡県内の美術館・博物館が連携し、次代を担う静岡県内の小学生に本物の芸術に触れる機会を提供する事業「キッズアートプロジェクトしずおか」(NPO法人「キッズアートプロジェクトしずおか」(理事長・木下直之県立美術館館長))に加盟し、事業の展開に協力しました。配付された『ミュージアムパスポート』を持参した児童は、入館料無料としました。なお、令和4年度は、122名が『ミュージアムパスポート』を利用されました。

事業報告の附属明細書

1. 処務の概要

(1) 役員等に関する事項

令和5年3月31日

役名	氏名	就任 (重任) 年月日	略歴
理事長	平野 弘	R4. 06. 05	株式会社平野興産代表取締役
理事	海野 俊也	R4. 06. 05	株式会社静岡新聞社、静岡放送株式会社 執行役員 東部総局長
同	大場 司	R4. 07. 12	中日新聞社取締役 東海本社代表
同	木宮 一邦	R4. 06. 05	西湖山龍雲寺前住職、常葉学園浜松大学名誉学長
同	西田 かほる	R4. 06. 05	静岡文化芸術大学文化政策学部国際文化学科教授
同	平野 啓介	R4. 06. 05	丸八不動産(株)代表取締役、(株)サクシード代表取締役
同	御室 健一郎	R4. 06. 05	浜松いわた信用金庫会長
監事	中野 良之	R2. 06. 21	特定非営利活動法人WB金融経済研究所理事
評議員	河村 基夫	R2. 06. 21	秋葉山本宮秋葉神社宮司
同	金原 宏行	R2. 06. 21	前豊橋市美術博物館館長
同	高松 良幸	R2. 06. 21	静岡大学情報学部教授 ※逝去のため評議員退任/R04. 11. 14
同	平野 修	R2. 06. 21	株式会社丸八エンターテインメント代表取締役
同	平野 健太郎	R2. 06. 21	(株)アートソーシング代表取締役
同	柳澤 紀子	R2. 06. 21	美術家
同	米田 寛	R2. 06. 21	前駿府博物館館長

(50音順 敬称略)

定款第15条（評議員の報酬等）の規定により、評議員は無報酬とする。
定款第31条（役員報酬等）の規定により、理事及び監事は無報酬とする。

(2) 職員に関する事項

令和5年3月31日

職務	氏名	就任年月日	備考
館長	平野 弘	H24. 12. 03	※副館長就任/H01. 04. 26
副館長 (学芸員)	杉山 知太郎	H11. 09. 06	※副館長就任/R02. 06. 21
参与	和田 慎之助	R04. 06. 01	
学芸員	田代 唯	H29. 01. 21	
学芸員	平出 実乃里	H31. 04. 01	※R04. 12. 31退職
学芸員	鈴木 郁美	R02. 10. 01	
事務員	平野 三千子	H01. 04. 26	
事務員 (学芸員)	岡本 真智子	H28. 03. 24	
事務員	高橋 共代	R04. 04. 01	

(3) 会議に関する事項

①理事会

開会年月日	審議事項	結果
R4. 5. 21	<u>第29回理事会</u> [審議事項] 第1号議案 令和3年度事業報告及び収支決算等承認の件 第2号議案 役員(理事)の任期満了に伴う改選に関する件 第3号議案 第23回評議員会招集の件 [報告事項] 理事長による自己の職務の執行状況の件	承認 承認 承認
R4. 6. 27	<u>第30回理事会 (決議の省略)</u> [審議事項] 第1号議案 理事選任の件 第2号議案 代表理事選任に関する件 第3号議案 決議の省略の方法による第24回評議員会招集の件	承認 承認 承認
R5. 3. 11	<u>第31回理事会</u> [審議事項] 第1号議案 令和5年度事業計画案及び収支予算案等承認の件 第2号議案 第25回評議員会招集の件 [報告事項] 理事長による自己の職務の執行状況の件	承認 承認

②評議員会

開会年月日	審議事項	結果
R4. 6. 5	<u>第23回評議員会</u> [審議事項] 第1号議案 令和3年度事業報告及び収支決算等承認の件 第2号議案 役員(理事)の任期満了に伴う改選に関する件 第3-7号議案 理事選任の件	承認 承認 承認
R4. 7. 12	<u>第24回評議員会 (決議の省略)</u> [審議事項] 第1号議案 理事選任の件	承認
R5. 3. 25	<u>第25回評議員会</u> [審議事項] 第1号議案 令和5年度事業計画案及び収支予算案等承認の件 第2号議案 基本財産への組み入れの件	承認 承認

(4) 許可、認可及び承認に関する事項

① 展覧会に関する事項

*館蔵品展 「花鳥画展-花は根に鳥は古巢に-」

申請年月日 /許可年月日	申請事項	備考
R4. 1. 18 /R4. 1. 18	浜松市 後援名義の使用についての許可申請	浜市美 第132号
R4. 1. 15 /R4. 1. 17	株式会社丸八アセットマネジメント 特別協賛名義の使用についての許可申請	

*特別展 「蘭字-開港と近代日本の輸出ラベル-」

申請年月日 /許可年月日	申請事項	備考
R4. 3. 29 /R4. 3. 29	静岡新聞社・静岡放送 共催名義の使用についての許可申請	
R4. 2. 10 /R4. 2. 10	浜松市 後援名義の使用についての許可申請	
R4. 2. 18 /R4. 2. 18	公益社団法人日本茶業中央会 後援名義の使用についての許可申請	4日茶中 第6号
R4. 2. 18 /R4. 2. 22	日本紅茶協会 後援名義の使用についての許可申請	
R4. 2. 11 /R4. 2. 15	公益財団法人世界緑茶協会 後援名義の使用についての許可申請	
R4. 2. 14 /R4. 2. 14	静岡県茶商工業協同組合 後援名義の使用についての許可申請	
R4. 2. 18 /R4. 2. 25	NPO法人日本茶インストラクター協会 後援名義の使用についての許可申請	
R4. 3. 28 /R4. 3. 28	株式会社橘 後援名義の使用についての許可申請	
R4. 3. 28 /R4. 4. 26	株式会社平野興産 特別協賛名義の使用についての許可申請	

*特別展 「聚錦-狩野派・土佐派の競演-」

申請年月日 /許可年月日	申請事項	備考
R4. 2. 25 /R4. 3. 1	中日新聞東海本社 共催名義の使用についての許可申請	
R4. 2. 25 /R4. 3. 1	浜松市 後援名義の使用についての許可申請	浜市美 第152号
R4. 2. 25 /R4. 3. 3	株式会社テレビ静岡 後援名義の使用についての許可申請	
R4. 2. 25 /R4. 3. 3	浜松ケーブルテレビ株式会社 後援名義の使用についての許可申請	R04045
R4. 2. 25 /R4. 3. 3	静岡エフエム放送株式会社 (K-mix) 後援名義の使用についての許可申請	
R4. 2. 25 /R4. 3. 1	中日ショッパー 後援名義の使用についての許可申請	
R4. 5. 10 /R4. 6. 27	株式会社丸八アセットマネジメント 特別協賛名義の使用についての許可申請	

*企画展 「近代出版とデザイン-口絵と絵葉書を中心に-」

申請年月日 /許可年月日	申請事項	備考
R4. 6. 22 /R4. 6. 30	浜松市 後援名義の使用についての許可申請	浜市美 第61号
R4. 2. 25 /R4. 5. 13	Shinwa Auction株式会社 協力名義の使用についての許可申請	
R4. 9. 2 /R4. 9. 2	株式会社平野興産 特別協賛名義の使用についての許可申請	

② 他館との協力に関する事項

*浜松・ベルン子ども絵画展実行委員会主催

会期；12月13日-12月18日

「第12回浜松市とスイス・ベルン市の子ども絵画交流展」

会場；クリエート浜松

申請年月日 /許可年月日	承認事項	備考
R4. 1. 28 /R4. 2. 1	第12回浜松とスイス・ベルン市の子ども絵画交流展 後援名義の使用及び「平野美術館長賞」提供の承認	・平野美術館長賞 授与

*静岡県日本画連盟主催

会期；10月5日-10月10日

「第44回 静岡県日本画展」

会場；グランシップ ギャラリー

申請年月日 /許可年月日	承認事項	備考
R4. 5. 23 /R4. 6. 8	静岡県日本画連盟主催 第44回 静岡県日本画展 後援名義の使用及び「平野美術館長賞」提供の承認	・平野美術館長賞 授与 ・副賞 授与

*浜松市中学校文化連盟主催

会期；夏/7月1日、秋/10月8日

「浜松市中学校美術部 夏の写生コンクール 秋の写生大会」

会場；夏/ -、秋/浜名湖ガーデンパーク

申請年月日 /許可年月日	承認事項	備考
R4. 7. 11 /R4. 7. 12	夏の写生コンクール 秋の写生大会 後援名義の使用及び「平野美術館長賞」提供の承認	・平野美術館長賞 授与

(5) 契約に関する事項

博物館総合保険加入

(6) 寄附金に関する事項

令和4年度は以下の通りです。

総額 17,000,000 円 (法人 5件)

(7) 借入金に関する事項

該当なし

(8) 行政庁の指示に関する事項

①行政庁：静岡県への申請・報告事項

申請年月日 ／受理年月日	報告事項
R4. 6. 22 ／R4. 6. 22	静岡県（行政庁） 事業報告等の提出
R4. 8. 3 ／R4. 8. 3	静岡県（行政庁） 理事変更届出書の提出
R5. 3. 27 ／R5. 3. 27	静岡県（行政庁） 令和5年度事業計画書・収支予算書・資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類

(9) その他重要事項

[評議員・高松良幸氏の退任について]

当財団の評議員として長きに渡りご尽力いただいております高松良幸氏が、令和4年11月14日、ご逝去されました。ここに謹んで哀悼の意を表し、衷心よりご冥福をお祈り申し上げます。

つきましては、令和4年11月14日をもちまして、逝去のため、高松良幸氏は、当財団の評議員を退任いたしました。